

一関市議会 総務常任委員会 記録

会議年月日	令和6年5月29日(水)			
会議時間	開会	午前7時03分	閉会	午前7時20分
場 所	長野県松本市(中央西公園)			
出席委員	委員長 沼倉憲二		副委員長 佐藤幸淑	
	千葉栄生委員	佐々木久助委員		
	岩淵典仁委員	武田ユキ子委員		
	千葉幸男委員			
遅刻	遅刻 なし			
早退	早退 なし			
欠席委員	欠席 小岩寿一委員			
事務局職員	石川主査			
出席説明員	今野市長公室長、菅原総務部長、 小野寺まちづくり推進部長、小山消防長			
本日の会議に 付した事件	所管事務調査 ・行政視察について			
議事の経過	別紙のとおり			

総務常任委員会記録

令和6年5月29日

(午前7時03分 開会)

委員長 : ただいまの出席委員は7名であります。

定足数に達しておりますので、これより本日の委員会を開会します。

小岩寿一委員より、欠席の旨届け出がありました。

録画、録音、写真撮影を許可しておりますので、御了承願います。

これより、先進地視察について協議します。

昨夜の元市職員が官製談合防止法違反などの疑いで逮捕されたという報道を受けまして、総務常任委員会の今後の行政視察を継続するかどうかについて、改めて翌朝に協議したほうがいいということで、皆さんにお集まりいただきました。

この出来事については、皆さんがそれぞれのルートで確認されたのではないかと思います。一つは、業者と元市職員の官製談合というようなことを中心に事件になったという内容です。

基本的には、昨夜、皆さんのお話はお聞きしましたが、今日改めて、皆さんとこの場で正式に委員会の対応を決定したいと思っております。

休憩します。

(休憩 7:05 ~ 7:16)

委員長 : 再開します。

委員の皆さんから意見をお聞きしました。

お聞きのとおり、大勢の皆さんが、やはり中断して、やれる範囲で対応すべきだというようなことですが、いずれ、はっきり委員の皆さんの考え方が分かりましたので、私も委員長としてそれに沿って、今回は一関市に戻るという対応で、この視察を終了したいと思います。

それで、帰ったら何をするかというようなことで、委員会として担当部局を呼んで聞くというのも、私ども委員会だけの範囲ではありませんので、議長に、直ちに議員全員協議会を開催して、経過を含めて説明を受けると、そして、実際にやるのが具体的にないという結論であっても、やはり、そういう状況を皆さんで共有するということが、今、重要ではないかと思っておりますので、帰った後には、議長のほうに、議員全員協議会のできるだけ早い機会での開催を要請したいと思っております。

武田委員。

武田委員 : いずれ、こういったことが世間に知らされている状況の中で、私どもが帰って何ができるかという話ですが、できれば、どのタイミングで帰れるか分かりませんが、即、委員会を開いて、今の話と帰ったということ、それから、委員会を開いて、そういったことを議長にやるということを私は市役所のきちんとしたところで聞くべきだと思います。

それをきちっとメディアにも分かってもらえるような、そういうようなことを私は望んでおります。

委員長：武田委員から御意見がありましたけれども、具体的に議長にその旨を伝えて、議長からどういう対応がふさわしいかを最終的に判断してもらって取り進めたいと思います。

仮に、総務常任委員会だけでマスコミに説明するというのも、確かに委員会の皆さんがそのように大変な危機感を持っているということも伝わるかもしれないけれども、議会全体の姿勢だと思しますので、とりあえず、議長にその旨を伝えて、あとは議長との対応で進めていきたいと思えます。

皆さん、そういう内容でいいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：それでは、委員会として皆さんの意向を確認できましたので、それに沿って、この度の行政視察を本日をもって終了することとしたいと思います。

そのほか、委員の皆様から何かございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

委員長：なければ、これもちまして、本日の委員会を終了します。
大変御苦労さまでした。

(午前7時20分 終了)